

今週のモーニングセミナー報告

令和4年7月13日(水)の講話 <第900回>

テーマ：倫理から学んだ実践

講師：香川県倫理法人会 相談役 (株)中野屋 取締役会長 中野 吉貫 様

今までの倫理で60回の講演して、今日が一番緊張しますね。家業は薬局店4人兄弟の次男。大学卒業後、ダイワハウス工業の技術開発部に入社、その後琴平の中野屋に婿養子～結婚。実家は日蓮宗だったが結婚する時父親から、養子先の式(真言宗)に合わせるよう、そして故郷に帰ってくる場所は無いと悟る。80坪の旅館(観光業は判らない事ばかり)50年前当時の慣習の理不尽さに最初の困難。耐えられず離婚届を二回役所に取りに行きました。土産物・旅館業から地元で最初の事業:「中野うどん学校」を始める。後の同業者が低価格で出店してきた。しかし¥1760(昭和56年当時)は変えなかった。価格競争で後発業者はいっつか閉店していった。高校の同級生の中川武雄さんに誘われて倫理法人会に入会。その後、善通寺琴平倫理法人会を設立、単会会長を請ける。その後、当時の吉川方面長の粘り強い勧誘で県会長職も請ける。そして中西局長に単会に毎日出席しますと宣言する。毎朝、交通費も出ない中大変でした。各単会の歴史を理解する。中野屋は創業100周年、銀行から10億円を借入し、駐車場を確保する。銀行は<ヘラコイ>ですよ。「生かして殺さず～」この時土地を抵当に入ったんです。借り入れ金返済を優先して給料を受け取らず、事業主貸扱い、3億円にもなる。子供に事業継承する時、銀行常務に話して抵当権設定をやっと抜いてくれました。コロナ過の不況の中やって来られたのは、テナント業・うどん学校・ビル屋上の太陽光発電の3つのお陰。それなりに成功したんですけど失敗もいっぱいして、ギブアップしない、その粘り強さに要点があった。倫理研究所から今、参事になって欲しいといわれている。辛い話を楽しく、成功した事業を自慢話にせず、淡々と語ってくれた講話に人懐っこい人柄を感じさせてもらった。900回記念ご講話ありがとうございました。

担当者：赤山 芳隆

大阪生まれ、東かがわ市引田で育ち、大和ハウスに入社した時の大変な会社員時代を話される。昭和47年結婚(婿養子)で中野屋に入社。昭和56年、中野うどん学校を開校する。200円～300円でおいしいうどんが食べられるのになぜ1500円も出してうどんを作るのだと非難がいっぱいあった。ライバルも増えたが価格競争はしない信念の強さ、サービスの追及について話されました。中川武雄さんが丸亀市倫理法人会で講話することになり聴きに行き、その後、善通寺琴平倫理法人会の立ち上げの時は倫理法人会からの脅し、県会長を引き受ける時は方面長がなかなか帰ってくれず引き受けたことを面白く話をされました。倫理研究所からの依頼で参事を引き受けすることになり、サンジはおやつのかき氷か?と笑いをとりまくっていました。900回記念モーニングセミナーは東かがわ市にゆかりのある人にしてほしいという気持ちがあり中野さんに依頼しましたが、中野さんの講話が900回記念モーニングセミナーにふさわしい、とっても楽しい講話でした。ありがとうございました。

会長：松浦 清貴

連絡事項

※次回のモーニングセミナーは7月20日(水)朝6:00～7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「見つめる・捨てる・受け容れる」と題しまして香川県倫理法人会 モーニングセミナー副委員長 リバティハウスヒロ(有)CEO 高橋渚 様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 35社 35名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp